

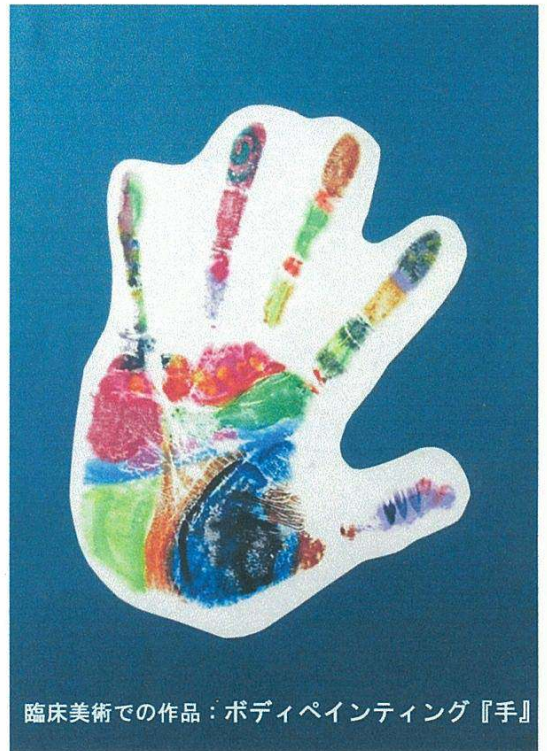
新たな認知症予防・認知症ケアとしての

臨床美術

臨床美術とは

独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化し、認知症の症状が改善されることを目的として開発されました。

臨床美術士が一人ひとりの参加者に沿った働きかけをすることで、その人の意欲と潜在能力を引き出していきます。



期待される主な効果

- 1 認知症の予防
- 2 認知症を改善・維持
- 3 家族間のコミュニケーションの活性化
- 4 表現し受容されることによって、生きる意欲が増加する。
- 5 描くこと、創ることが身近になる。



体験者の声

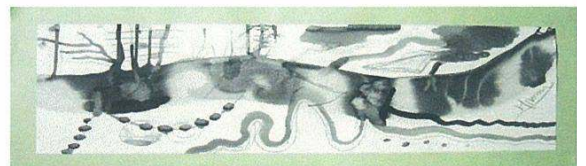
「心が目覚めた気がします」

グループホーム利用者様 女性

< 臨床美術のお申込、お問合わせ先 >
TEL 096-382-6111

医療法人 祐基会 帯山中央病院
臨床美術士 渡邊浩見

臨床美術士を是非ご活用下さい！



熊本県では
まだ新しい取り組み
として、当法人では
臨床美術を定期的に
実施しています。